

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成30年6月14日(2018.6.14)

【公開番号】特開2018-64817(P2018-64817A)  
 【公開日】平成30年4月26日(2018.4.26)  
 【年通号数】公開・登録公報2018-016  
 【出願番号】特願2016-206071(P2016-206071)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月10日(2018.4.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技媒体を発射して遊技領域に打込むことにより遊技が実行可能な遊技機において、前記遊技領域は、遊技媒体が流下可能な経路として、遊技媒体の打分けが可能な第1経路と第2経路とを含み、

前記第2経路へ向けて発射した遊技媒体が入賞可能な可変入賞装置と、

遊技機の外部に出力可能な信号として、前記第1経路への遊技媒体の打込みを促進させることを特定可能な第1特定信号、および、前記第2経路への遊技媒体の打込みを促進させることを特定可能な第2特定信号を作成可能な信号作成手段を備え、

前記信号作成手段は、前記第1特定信号および前記第2特定信号を、同一期間中に遊技機の外部に出力可能な信号として作成する、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

(手段A)上記目的を達成するため、本発明の遊技機は、遊技媒体を発射して遊技領域に打込むことにより遊技が実行可能な遊技機において、前記遊技領域は、遊技媒体が流下可能な経路として、遊技媒体の打分けが可能な第1経路と第2経路とを含み、前記第2経路へ向けて発射した遊技媒体が入賞可能な可変入賞装置と、遊技機の外部に出力可能な信号として、前記第1経路への遊技媒体の打込みを促進させることを特定可能な第1特定信号、および、前記第2経路への遊技媒体の打込みを促進させることを特定可能な第2特定信号を作成可能な信号作成手段を備え、前記信号作成手段は、前記第1特定信号および前記第2特定信号を、同一期間中に遊技機の外部に出力可能な信号として作成する、遊技機。

(1)遊技媒体(遊技球等)を発射して遊技領域(遊技領域7等)に打込むことにより遊技が実行可能な遊技機(パチンコ遊技機1等)において、前記遊技領域は、遊技媒体が流下可能な経路として、遊技媒体の打分けが可能な第1経路(左経路等)と第2経路(右経路等)とを含み、遊技機の外部に出力可能な信号として、前記第1経路への遊技媒体の打込みを促進させることを特定可能な第1特定信号(左打ち信号等)、および、前記第2経路

への遊技媒体の打込みを促進させることを特定可能な第2特定信号（右打ち信号等）を作成可能な信号作成手段（図25の遊技制御用マイクロコンピュータ560、試験信号作成部560A等）を備え、前記信号作成手段は、前記第1特定信号および前記第2特定信号を、同一期間中に遊技機の外部に出力可能な信号として作成する（「試験信号を出力する他の構成例」における、左打ち信号と右打ち信号との同一期間中の外部出力のための信号作成等）。